

<第1学年の実践>

I 国語科学習指導案

平成29年10月19日(木)

1 単元名 「のりものブック」をつくって、ねんちょうさんにしょうかいしよう
(教材名『いろいろなふね』 東京書籍 1年下)

2 単元の目標

- 乗り物に興味をもって教材文を読んだり、好きな乗り物について調べたりしようとする。
【国語への関心・意欲・態度】
- 語と語や文と文との続き方に注意しながら、つながりのある文や文章を書くことができる。
【書く能力】
- 乗り物の「やくめ」、「つくり」、「できること」を表す大事な言葉や文を見つけ、内容の大体を読み取る
取ることができる。
【読む力】
- 主語と述語との関係に注意して文章を読み取ることができる。
【言語に関する知識・理解・技能】

3 本時の学習(第三次 10時間目)

(1) 本時の目標

お気に入りの乗り物について書かれた文章を読み、乗り物の仕事(やくめ)を見つけることができる。
【読む能力】

(2) 展 開

時 間	主な学習活動と予想される児童の反応(・)	教師の支援(○) 評価(☆)
0	1. 前時までの学習を振り返り、本時の学習を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">のりもののやくめを見つけよう。</div>	○本時は「のりものブック」を作るために本から必要な情報(やくめ)を集めることをおさえる。
2	2. 情報の集め方を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">①「ここだよ」カードをはる。 ②てがかりとなったことばをかく。</div> ・見出しを見るといいよ。 ・「ことばちょきん」を手がかりにしたらいね。	○情報を集める手がかりとして、見出しを見ることや「ことばちょきん」を用いることをおさえ、確認する。 ○活動の具体的なイメージをもたせるため、前時で用いた共通教材を提示する。
12	3. 本から「やくめ」を見つけ、「ここだよカー	○「やくめ」を見つけた児童がどの言葉を手が

20	<p>ド」を貼る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しごとをしています。」と書いてあるね。 ・「～車です。」は「やくめ」のことだね。 <p>4. 見つけた「やくめ」をワークシートに書き抜く。</p> <div data-bbox="379 622 659 981" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>たかいとりのひをけし たり、にげおくれたひと をたすけだしたりする しごとをしています。</p> </div>	<p>かりにしたのか分かるように「ここだよ」カードに手がかりとなった言葉を書くようにする。</p> <p>○「やくめ」を見つけられない児童には、見出しに着目させたり、「ことばちょきん」を示したりして、それを手がかりに探すように声かけをする。</p> <p>○大事な内容を捉えているか把握するため、一文で書き抜くようにさせる。</p> <p>☆「やくめ」に関する情報を見つけることができる。（「ここだよ」カード・ワークシート・発言）</p>
28	<p>5. どのように「やくめ」を見つけたかを全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しごとをしています。」という言葉で「やくめ」だと分かったよ。 	<p>○「ことばちょきん」のどの言葉を手がかりに「やくめ」を見つけたのかを明らかにすることで、見つけ方を確認・共有する。</p>
40	<p>6. 学習の振り返りを行う。</p>	<p>○「やくめ」を見つけることができたか、何を手がかりとしたかワークシートで振り返りを行う。</p>

(3) 本時の評価規準と支援

	十分満足できると判断される児童の具体例	おおむね満足できると判断される児童の具体例	努力を要すると判断される児童への支援
読む能力	見出しや「ことばちょきん」を手がかりにして、自分で「やくめ」に関する情報が書いてある部分を見つけることができる。	「やくめ」に関する情報が書いてある部分を見つけることができる。	手がかりとなる「ことばちょきん」を示しながら、内容を確認する。「ことばちょきん」が見つげにくい場合は、「やくめ」の定義を確認する。

(4) 研究の視点

- ・見出しや「ことばちょきん」を手がかりとさせたことは、児童が本から「やくめ」に関する情報を見つけ出すのに有効であったか。

4 出雲市モデルカリキュラム 第1学年 国語

月	単元名	単元目標 ・めあて	学習内容の概要	学校図書館の活用		
				ねらい	活用する 場面・方法	活用する図書資料等
1 0	二 「のりものブック」をつくって、ねんちょうさんにしようかいしよう（「いろいろなふね」）	<p>・乗り物に興味を持って教材文を読んだり、好きな乗り物について調べたりしようとする。</p> <p>【国語への関心・意欲・態度】</p> <p>・語と語や文と文との続き方に注意しながら、つながりのある文や文章を書くことができる。</p> <p>【書く能力】</p> <p>・乗り物の「やくめ」、「つくり」、「できること」を表す大事な言葉や文を見つけ、内容の大体を読み取ることができる。</p> <p>【読む能力】</p> <p>・主語と述語との関係に注意して文章を読み取っている。</p> <p>【言語についての知識・理解・技能】</p>	1 学習の見通しを立て、学習課題を確かめる。	○探求モデルの提示	<p><一斉学習></p> <p>・教員が、「のりものブック」を見せる。</p> <p>・学校司書によるブックトーク</p>	・「のりものブック」を作成する際に使用した図書資料
			2 教材文を読んで、読み取ったことをまとめる。	○並行読書の実施		・乗り物に関連する図書資料等(学校司書と連携した選書)
			3 選んだ乗り物について、情報を集める。 ①調べたい乗り物を決め、用いたい本を選ぶ。 【課題の設定】	○効果的な情報の収集・選択・整理	<p><個別学習></p> <p>調べたい乗り物を決め、用いたい資料を選ぶ。</p>	・乗り物に関連する図書資料等(学校司書と連携した選書)
			②本からの情報の集め方を確認する。 ③本から情報を集める。 【情報収集】(本時)		学校司書と連携した支援を行う。	
		④情報を整理し、のりものブックにまとめる。 【整理・分析】【まとめ】				
		課外 「のりものブック」を年長児に発表する。				・調べ学習で活用した図書資料等